


教員プロフィール

	<p>保育科 講師</p> <p>川 上 英 明 (かわかみ ひであき)</p> <p>Kawakami Hideaki</p>
所属	保 育 科
学位	修士 (教育学) (東京大学)
資格・免許	小学校教諭一種免許状 (平二七小一第一八〇号)
学歴・職歴	<p><学歴></p> <p>2016年3月 宮城教育大学教育学部初等教育教員養成課程 卒業 (学士 (教育学))</p> <p>2018年3月 東京大学大学院教育学研究科修士課程 修了 (修士 (教育学))</p> <p>2021年3月 東京大学大学院教育学研究科博士課程 単位取得満期退学</p> <p><職歴></p> <p>2018年4月 国際ティビシィ小山看護専門学校看護学科 兼任講師 (2019年3月まで)</p> <p>2020年4月 横浜保育福祉専門学校保育学科 兼任講師 (2021年3月まで)</p> <p>2021年4月 山梨学院短期大学保育科専任講師 (現在に至る)</p>
担当科目	<p>教育原理、道德教育の理論と方法、教育職論、現代文化論、地域学校経営論 (以上、保育科)</p> <p>教育哲学、道德教育特論、総合的な学習の時間の指導法特論 (以上、専攻科)</p> <p>幼稚園教育実習指導、保育実習指導Ⅰ (保育所)、保育実習指導Ⅲ、 小学校教育実習指導、小学校教育実習Ⅰ、小学校教育実習Ⅱ</p> <p>道德教育指導論 (山梨学院大学健康栄養学部)</p>
専門分野	教育哲学 教育思想史
現在の研究テーマ	田邊元の哲学から森昭の教育思想への系譜に関する思想史的研究
競争的資金等の研究課題	森昭の道德教育論と「特設道德」論争—道德の教科化の是非をめぐって (公益財団法人上廣倫理財団令和元年度、令和2年度研究助成)
所属学会	日本教育学会 教育哲学会 教育思想史学会 実存思想協会 ハイデガー・フォーラム
メッセージ	短期大学でこそ学べるものがたくさんあります。専門的な知識と技能、その実践現場での活用を、日々学ぶことを期待します。教員として、その学びを支えることができれば幸いです。

研究		
2020年4月～2021年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 森昭における社会性と個性をめぐる問題 構制—田邊元のハイデガー批判との関連性 （単著、査読付き）	2020年11月	教育哲学会編『教育哲学研究』 第122号（1-19頁）
（学術論文） 人間生成の歴史性と自然性—京都学派の思 想圏における森昭のハイデガー解釈 （単著、査読付き）	2020年9月	日本教育学会編『教育学研究』 第87巻第3号（367-378頁）
（その他：書評） 西平直『ライフサイクルの哲学』—教育人間 学の「作法」について（単著）	2020年7月	東京大学大学院教育学研究科基礎教 育学研究室編『研究室紀要』第46号 （231-234頁）
（その他：ワーキングペーパー） 道徳教育における評価の問題と他者の位置 付けを考える—ジュディス・バトラーの「説 明」概念に着目して（共著）	2020年4月	東京大学大学院教育学研究科附属学 校教育高度化・効果検証センター編 『Working Paper Series in Young Scholar Training Program』No. 34, pp. 1-16. （西村文吾・樋口大夢・川上英明・ 中森千裕・田邊尚樹）
2020年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） A Philosophical Study on Evidence- based Education and "Subjectification": Exploring a New Conception of Citizenship Education in an Age of Measurement （共著）	2020年3月	『東京大学大学院教育学研究科附属 学校教育高度化・効果検証センター研 究紀要』第5号（34-42頁） （Hideaki Kawakami, So Fujieda, Naoki Tanabe, Hiromu Higuchi, and Yu Iwase）
（学会発表） The Tension Between Individuality and Sociality in the Philosophy of Education: Focusing on the Concept of Being-in-the-World in Martin Heidegger and Akira Mori （単独、ピア・レビュー付き）	2019年8月	World Education Research Association, 10th Focal Meeting, at Gakushuin University, Tokyo.
（その他：翻訳） ハリー・C・ボイト「シティズン・プロフェ ッショナルの方へ—高等教育における市民 教育の新たな局面」（共訳）	2019年7月	東京大学大学院教育学研究科基礎教 育学研究室編『研究室紀要』第45号 （125-142頁） （藤枝聡・川上英明訳）

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2020年4月～2021年3月
・教育思想史学会第10期事務局 幹事 (2018年11月～2021年3月)
2020年3月以前 (主なもの)
特になし
受賞 ※個人、所属団体
特になし